

# 葵流祭

文化の部

## 文化の部の可能性

3B 三田 佳澄

生徒会執行部として、舞台袖から文化の部を見ました。

新企画のオープニングと寸劇はとても面白く、新鮮でした。芸術部の演奏もリコーダーだけではなく、管楽器を扱っていました。聴いたことのない音色を聴くことができてとても嬉しかったです。他にも、バンド演奏、新体操、和太鼓。これまでのどの文化祭りも新しく、今後の文化祭の可能性を見た気がしました。全校生徒が一体になった文化の部でした。



## 二年A組の「ヒカリ」

2A 小澤 芽依

一学期、二年生の合唱はクラス合唱「ヒカリ」、学年合唱「結」に決まりました。この二つは曲想が全然違います。それぞれどういう思いで歌えばいいのか、それが私たちの課題でした。また、伴奏者になり練習を工夫し、曲の目当てを考えました。大変でしたが、練習していくうちに成長を感じられました。そして本番。見事、最優秀賞を獲得することができました。私たちの創りあげた「ヒカリ」で。



## 指揮者への道

1B 佐藤 栞

私の兄は、三年間指揮者をやりました。そんな兄のようになりたいと思って、私は指揮者に立候補しました。練習をする時、アルトとテノールの声がなかなか出ず、とても苦労しました。練習をしていくにつれてだんだん声が出るようになりました。本番当日、一名欠席というハプニングがありながらも、みんなで歌い終ることができました。最優秀賞を獲得することができたので、とても良い思い出になりました。



# 自然体験

(1年)

## 今、守るべきもの

1A 小泉 樺那

自然体験を通して、「天城の現状を目の当たりにした」というのが私の感想です。

八丁池・旭滝・スコリア丘など、天城は自然に囲まれています。その大自然は、いつまでも当たり前前に保たれていくと思いがちでしたが、山に登っていくと、木の皮が剥がされ、荒らされていることに驚きました。「天城の歴史」と「天城の自然」を守るために、私たちにできることをやっていきたいです。

